

令和元年 第10回

陸別町教育委員会会議録
(公開用)

自 令和元年5月21日

至 令和元年5月21日

陸別町教育委員会

令和元年 第10回 陸別町教育委員会会議録

招 集 の 場 所	陸別町役場 3階 第3会議室			
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	令和元年5月21日 午前 9時54分	教育長	有田 勝彦
	閉 会	令和元年5月21日 午前10時26分	教育長	有田 勝彦
委 員 の 出 席 及 び 欠 席 ○出席を示す ×欠席を示す	教 育 長	有 田 勝 彦	○	出席 4人 欠席 0人
	教育長職務代理者	石 橋 勉	○	
	委 員	西 岡 愛 則	○	
	委 員	小 木 育 子	○	
会議録署名委員	石 橋 勉			
説 明 の た め 会 議 に 出 席 し た 者 の 職 氏 名	次 長	瀧口 和雄	主 任 主 査	遠藤 克博
	所 長	津幡 恵一		
	主 任 主 査	北村 正利		
職務のため会議に 出席した者の職氏名	主 任	角谷 亮輔		
会 議 に 付 し た 事 件	議案第18号—令和元年度教育費等補正予算案について			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

◎開会宣告

○有田教育長 　　ただいまより、令和元年第10回陸別町教育委員会会議を開会いたします。

◎会議録署名委員の指名

○有田教育長 　　本日の会議録署名委員は、石橋委員にお願いいたします。

◎事務報告

○有田教育長 　　事務報告を行います。

　　事務局から説明をお願いいたします。

○瀧口次長 　　私のほうから事務報告、管理関係でございますが、報告させていただきます。

　　4月24日から昨日までの分でございます。抜粋して申し上げます。

　　4月25日、平成31年度陸別町小中一貫教育推進委員会総会を開催しております。小中学校の教員につきましては、人事異動で多くの先生の入替えがございましたために、改めまして小中一貫教育の意義、取り組み導入の経緯等について説明をしたところでございます。

　　5月に入りまして、8日、令和元年陸別町議会第2回臨時会が開催されております。これは初議会でございます、新教育長が同意された議会になってございます。この日、野下前教育長が辞職いたしまして、9日付で有田新教育長が就任をしたということになってございます。

　　10日、第1回陸別町保小連携連絡会推進会議が開催されております。これは年3回、保育所、小学校、教育委員会が集まりまして、保育所から小学校へのスムーズな連携について打ち合わせを行ったものであります。

　　それから13日、令和元年度十勝管内教育委員会連絡協議会定例総会が帯広でありまして、有田教育長と石橋職務代理者に出席をいただいております。

　　14日ではありますが、陸別町小中一貫教育推進委員会の第1回役員会を実施いたしております。これには、1年間の詳しい活動計画などを確認したところであり、オブザーバーといたしまして学校運営協議会委員、いわゆるコミュニティスクールの委員の方にも参加をいただいております。

　　15日、第1回陸別町教育研究所所員会議を実施いたしました。こちらのほうも1年間の活動スケジュールを確認したところでございます。

　　以上であります。

○北村主任主査 社会教育関係の事務報告をいたします。社会教育関係も抜粋をいたします。

4月25日、平成31年度第1回社会教育委員会議を第3会議室で行っております。これにつきましては、社会教育関係団体の補助金の諮問、それから、今年度の事業等の予定ということで審議をしております。

次のページに行きます。

5月15日、令和元年度第1回陸別町文化財審査委員会議ということで、これは委員会室で行っております。これにつきましても社会教育委員同様、今年度の事業についての審議をいただきました。

16日、令和元年度陸別町PTA連合会総会・教育懇談会が秦食堂でありまして、これに有田教育長が出席をしております。

社会教育からは、以上です。

○遠藤主任主査 社会体育関係です。

4月25日、平成31年度陸別町スポーツ推進委員会議を開催しております。

5月1日、屋外体育施設をオープンしました。

同じく5月15日、スポーツ少年団本部の総会を開催しております。

以上です。

○瀧口次長 それでは、今後の予定について申し上げます。こちらも抜粋させていただきます。

5月21日、本日でありますけれども、第2回ことぶき大学ということで、本日はちょっと天候が悪いのですけれども、36人の出席をいただきまして、大空町ひがしもこと芝桜公園のほうに、今朝9時に出発をいたしましたところであります。

25日、中学校体育祭が9時スタートということで開催されます。

29日、令和元年度中学生等海外研修派遣事業の応募者の取りまとめが終わりましたので、その面接をいたします。中学2年生13名、全員参加でございます。

6月に入りまして6日、第1回陸別町教育支援委員会を開催いたします。ちょっと時期がいつもと違う時期なのですが、これは、この春に帯広から転入生があった中で、4年生の情緒学級相当の子がおりました。これは、実際に帯広の学校で、この4月から情緒学級に入りますということで決定をしていた状態の中で陸別町のほうに転入をされたのですけれども、そういった情報が当町に提供されることなく転入をしていたために、学校での困り感が顕著に表れてきてまして、具体的に帯広のほうとやりとりをする、もしくは保護者との聞き取りをしたところ、実は帯広ではこうなっていたということで、これは時期がちょっとずれますけれども、いつもと違いますが、6月6日にやりまして、どこの学級が適当かということを検討したいというふうに考えています。

6月8日、小学校大運動会が9時スタートで実施されます。

6月17日からは陸別町議会6月定例会が開会を予定されておりました、ここで町長選後の政策予算の審議をいただくことになってございます。

あとはごらんのとおりでございます。

○有田教育長 事務報告について質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○有田教育長 それでは、質疑はないようなので質疑を終わります。

◎報告事項

○有田教育長 次に、報告事項について事務局より報告をお願いします。

○瀧口次長 議案3ページをごらんいただきたいと思いますが、各委員の任命及び委嘱についてであります。

本件につきましては、5月20日付で人事異動がございまして、次長職がかわりましたので、第12地区教科書採択教育委員会協議会委員、この委員は教育長がなっておりますが、その代理人の指定ということでございまして、代理人として次長職の瀧口を充てると。任期につきましては記載のとおり。このたび指定をさせていただいたところでございます。

以上です。

○有田教育長 ただいまの報告事項について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○有田教育長 質疑なしなので、これで質疑を終わります。

◎議案審議

○有田教育長 次に、議案審議に入ります。議案第18号、令和元年度教育費等補正予算案についてを議題といたします。

事務局より提案理由の説明をお願いいたします。

○瀧口次長 議案4ページ、議案第18号令和元年度教育費等補正予算案について。

令和元年度教育費等補正予算案を別紙のとおり陸別町長に提出するものとする。

令和元年5月21日提出、陸別町教育委員会教育長。

提案の理由であります。既定予算を補正する必要性が生じたためでございます。

5ページ以降をごらんいただきたいと思っております。

まず、今回の予算におきましては、今年度につきましては町長選挙の年に当たりまして、当初予算で要求していたのですけれども、当初予算は骨格予算となっております、この6月議会におきまして政策予算を提出することになります。したがって、本日提案する予算につ

きましては、昨年12月20日の教育委員会議で審議いただいたものの中で当初予算措置ではなく、6月補正に回った内容のものが多く含まれております。その他といたしましては、国の補助金の内定をいただいたためによる予算の振りかえですとか、ごみ処理費用の追加のほか、新しく見直した予算も一部ございます。

それでは、今回は、歳入の補正につきましては総額3万円の減額。歳出の補正につきましては、管理担当が323万3,000円の増額、社会教育関係が1,058万2,000円の増額、社会体育関係が481万4,000円の増額、給食センター担当が52万4,000円の増額で、合わせまして1,915万3,000円の増額となっております。

詳細につきましては5ページから申し上げます。

管理担当の部分を申し上げますと、5ページは歳入の予算となっております。

一番上の表であります、国庫補助金であります。学校施設環境改善交付金といたしまして、教員住宅建設事業に関わります、いわゆる補助金が入内定したという通知が4月17日に北海道教育委員会からありまして、このたび歳入として予算措置をするものであります。額といたしましては1,687万円の内定をいただいたところであります。その下であります、教員住宅を建設いたしますために、過疎債と言われる起債を、補助金の予算付けができたために、それ相当分を減額するという中身でございまして、減額額は1,690万円となっております。

次、6ページにまいります。

6ページの上の表であります、教育委員会費の会議録作成の委託料であります。これは教育委員会会議録の作成及び総合教育会議の会議録の作成の予算を今回初めてお願いしたいとするものであります。地方教育行政に関する組織及び運営に関する法律の改正が平成27年4月から施行されているわけですが、このときに議事録の公開が努力義務化されております。また、新教育長制度ができた年でもございまして、教育委員会の責任が明確化、強まったときでもございます。

そこで、議事録公開も強く求められ、その記録の内容も今までの要点記録ではなく、その詳細を記録した内容を求められているということから、全文記録に、実は平成28年4月から切りかえ変更したところでございます。今まで、私ども職員がテープ起こしをしまして会議録の作成に当たってきたのですけれども、人事異動等もあり、思うように進まないということから、このたび財政当局の御理解をいただければ、委託の予算化ということに踏み切っていきたいというものでございます。額面は21万2,000円であります。

その下の表でございまして、教育委員会事務局費でありますけれども、旅費につきましては、新教育長等の旅費なのですけれども、新任教育委員の研修会というのが11月19日に札幌市で開催されます。こちらのほうに出席のための予算を措置したいというものであります。

その下、役務費の中の廃棄処理であります、現在、教育長室にテレビが置いてありますが、実はブラウン管テレビでありまして、かなり古いものでございます。現在見ることはできません。なのですけれども、家電リサイクル法の関係で廃棄料がかかりますので、こちらをもって

処分したいということでございます。

その下のごみ処理手数料につきましては、産業廃棄物処理手数料になります。この4月から陸別町におきましても処理の方法が改められまして、役場、教育委員会を含めて事業系一般廃棄物という処理になりますが、そこから漏れたものに関しましては産業廃棄物扱いになるということで、実はそこまで考えが及ばず、当初予算で予算化していなかったために、今回産業廃棄物処理手数料の予算をお願いするものでございます。額面は6万2,000円になります。

その下、委託料でありますけれども、今度、廃棄処理をするものの収集運搬ということで、こちらは委託料になります。当初、役場の考え方といたしましては、各担当が直接下勲祢別のストックヤードまで運びなさいということございましたけれども、やってみると、やっぱり不具合がございますので、ここにあります事業系一般廃棄物、それから有価物、これの収集運搬を有資格者である業者に委託をしたいということでもあります。

事業系一般廃棄物の収集運搬につきましては、重量分と車両分の計算になりまして、現在までのストックヤードへの搬入料をもとに町民課のほうで試算をした額、これを基礎といたしまして、春休み中の期間だとかを考慮いたしまして、それに1.1倍を乗じまして算出した額でございます。その下につきましては、39週のうちの2分の1ということで、7月以降39週ございますので、2週間に1回の割合で運んでいただくというふうに積算をしたところでございます。合わせまして17万4,000円の委託料となっております。

次、7ページにまいります。

7ページの上段でございますが、十勝管内特別支援教育振興協議会負担金でございまして、これは特別支援学級の増加による負担金の増であります。これは、この春に転入によりまして小学校の予定しておりませんでした学級、知的学級なのですけれども、これが増えたことによる負担金の増でございます。

その下でありますけれども、児童生徒芸術鑑賞事業の100万円でございます。これは、当初予算ではなく、6月補正に回すということで決定をしたものでありますので、今回再びお願いしたいとするものであります。

その下、英語指導助手招へい事業の会費負担金であります。JETという団体がございすけれども、こちらに納める会費でございますが、実はこちらのほうも4月2日付でこの団体のほうから令和元年と、それから令和2年度、今後2カ年でこの負担金を引き上げるという内容の通知をいただきました。中身につきましては、消費増税と研修の充実ということで上げたいとするものでありますので、不足分1万円を増やすということでございます。

8ページの上段でありますけれども、小学校改修事業であります。これも当初予算ではなく6月補正回しとなったものでございますが、小学校軒天改修工事でございます。屋根の軒天の下のほうに白いボードがあるのですけれども、こちらのほうに雨水が回りまして腐食が進んできておりますので、2カ年でこの修繕を実施したい。その1カ年目ということで172万7,000円を要求するものでございます。

次からは、各担当から説明をお願いいたします。

○北村主任主査　それでは、社会教育のほうの説明をいたします。

8 ページの下段でございます。タウンホール維持管理事業の備品購入費ということで、要求額が3万3,000円です。内容及び算定基礎の中身は、タウンホール用コードマイクの購入ということで、括弧書きでカラオケ対応、ワイヤレスマイクが1本となったため、と書いてございます。これにつきましては、実は2月のカラオケチャリティー大会のときに、平成元年にタウンホールがオープンしているのですけれども、そのときはもともと4本あったワイヤレスマイクが今年の2月で2本になっていたと。チャリティーの練習のときに1本もげまして、アロンアルファでくっつけて何とか凌いだのですけれども、ワイヤレス1本しか使えなくなったと。カラオケチャリティーのときにデュエットがありますので、2本は絶対必要ということでワイヤレスマイクを新しく購入しようというふうに考えたのですが、いかんせん古いということで、今は使われていないワイヤレスマイクというか、新しく購入できないということでございます。

電波法がそのうち変わります。2022年に変更がありまして、今のワイヤレスはもう使えなくなるということも聞いておりました。実際、そのワイヤレスのマイクをかえるだけではなくて、それに対するチューナーというか受信機、それからアンテナ、これも全部かえなければいけなくなるということで、見積りをいただきましたら143万円かかるということなものですから、今はちょっとそれは無理ということで、かわりにコードマイクを購入するということでございます。1本1万5,000円の2本ということで、一応これで対応できればというふうなことで要求をしております。

次、9ページに行きます。

9ページにつきましては、中学校生等海外研修派遣事業でございます。これにつきましては、9月18日から9月27日ということで日程が決まっております。これは6月補正に回るのですけれども、既に事業は進められておりまして、先ほど次長が言ったように、応募が13名全員来ております。5月25日に面接をして決定するという事になっております。

内容的なものにつきましては、要求額が562万9,000円ということで、報償費が14万円、旅費が162万7,000円、需用費が15万3,000円、役務費が2万4,000円、使用料が2万9,000円、交付金が365万6,000円ということで、当初予算と全て変わってございません。

10ページに行きます。

10ページにつきましては、各団体、社会教育関係団体の補助金の交付事業ということで、要求額が291万1,000円でございます。全体的には6月補正に回った分は3つありまして、その総合が291万1,000円ということになっております。これが今回の要求額となっております。

まず要求額のところ、200万円がふるさと劇場の補助金、それから文化団体の郷墨会40

周年記念展の補助金が8万6,000円、それからあかえぞ発刊事業で、あかえぞ36号の発刊に対する補助金が82万5,000円ということで、これにつきましても当初予算と変更がございません。

続きまして、冒険体験inとうきょうでございます。毎年、1月の2週目の火曜日、金曜日ぐらいで、3泊4日で東京のほうに小学6年生を派遣している事業でございます。これにつきましては、まず要求額が200万9,000円でございますが、旅費につきましては、これは研修指導員費用弁償、いわゆる小学校の先生方の旅費になりますけれども、31万3,000円は当初予算と変更はございませんが、19節の交付金につきましては169万6,000円、これは増額しております。

この内訳としまして、内容及び算定基礎の中で10万6,000円掛ける16人というふうな積算根拠になっておりますが、当初予算では15人で行ってまいりました。男子が10人に女子が5人ということで、今回4月に転入ということで女子が1人増えましたので、その増えた分が増額になっているということでございます。

社会教育からは以上です。

○遠藤主任主査 社会体育関係です。11ページをごらんください。

町民スケートリンク整備事業ですけれども、昨年12月に当初予算の要求で提出しましたけれども、6月の補正で出すようにという判断がされております。それに伴いまして、今回要求しようとするものです。

まずは、修繕料ですけれども、スケートリンクの上に乗っかたまった雪をどかすための装置でホーキングマシンというものが有りますけれども、それが若干不具合が前のシーズンありましたので、修繕をしようとするものです。要求額が13万5,000円です。同じく、ホーキングマシンのシーズンが始まる前の点検、これは毎年行っていますけれども、これが1万4,000円。

あと、委託料ですけれども、スケートリンクの造成とでき上がってからの維持管理、それと造成前の夏場の草刈り業務ということで、3種類の業務の委託料の合計が466万5,000円となっております。

この中で、スケートリンクの維持管理ですけれども、例年スケートの団体の関係者に安価で維持管理をお願いしていたのですけれども、諸々事情がありまして、維持管理がなかなかしっかきできない状況であるという判断がありまして、維持管理の金額については、昨年12月に要求した額よりも大幅に100万円近く増額となっております。こちらは、町内の業者に見積もりをお願いしたところなのですけれども、想定どおりではあるのですが、今回維持管理については金額が大幅に増えてしまったということで、要求しようとしております。

以上です。

○津幡所長 給食センターのほうなのですけれども、ごみの関係で、事業系一般廃棄物ということで、現在4月から始まって、週に生ごみと燃やせるごみで大体100キロぐらいを今の

ところ試算しています。今度、町民課で試算して役場全体で運んでいくということでありますので、その分の運搬代ということで見ています。当初でゴミ処理手数料は予算化していますので、今のところ、その中で間に合う予定です。

運搬代なのですけれども、町民課の試算では週1回程度ということで、それぞれ合わせていくということなのですけれども、うちの場合、今、火曜日と金曜日の2回走っています。生ゴミがほとんど9割なので、腐るので、ということになると、ちょっと試算が合わないので、1回軽トラで5,000円ということで、残りの週も、うちはないとき来なくていいよとか、そういうことできるのかできないのかちょっとわからないので、最大で見て、運搬代だけ見ました。なので、ほかと混ぜ合わせてうまくやりくりすることだと当然何分の1かになるのかなと思うのですけれども、一応予算を出して、最大値で見て、少なく出して足りなくなるよりいいかなというふうに考えています。

もう1点、産業廃棄物処理委託料ということで、当初、町内の業者が産廃の許可を得てという試算でいたのですけれども、今のところまだもうちょっとかかるということですので、町外業者に運搬をしてもらうというふうに試算すると、大体、主なのはプラなのですけれども、1日10キロからその他合わせて15キロぐらいということで、1.8メートル掛ける1.8メートル掛ける90センチの箱を4回で何とか行けないかなということで、当初予算よりも若干足りなくなるので不足分を計上したいというところです。

事業系の一般のごみ代なのですけれども、全体の中では、委託料で支払うか手数料で払うかというのもあるのですけれども、そこら辺を含めて、今のところ一般の分は最大見ておいて、その中で何とか収まるのかなということで、今後ちょっとヒアリング時の話になるのかなというふうに思っています。

以上です。

○有田教育長 では、補足はありませんか。

（「なし」の声あり）

○有田教育長 それでは、議案第18号の質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○有田教育長 それでは、なしという声がありましたので、質疑を終わりたいと思います。

それでは、議案第18号について、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○有田教育長 異議なしと認めます。

議案第18号は、原案のとおり決定いたしました。

◎その他の事項

○有田教育長 次に、その他に入ります。

○有田教育長 事務局及び各委員のほうからその他について何かございますか。
(「なし」の声あり)

◎閉会宣告

○有田教育長 それでは、ないようなので、以上をもちまして、令和元年第10回陸別町教育委員会会議を閉会いたします。

閉会 午前10時26分

陸別町教育委員会会議規則第19条の規定により署名する。

会議録署名委員 石 橋 勉

会議録作成職員 角 谷 亮 輔